

Fattoria Selvapiana

ファットリア セルヴァピアーナ

トスカーナ / イタリア

アンティノリー族の系譜、キアンティ・ルフィナの代表格

フィレンツェ市から北東へ約25キロ、トスカーナとエミリア・ロマーニャを隔てるアペニン山脈の山間に位置するキアンティ全域最小のDOCG、キアンティ・ルフィナ。中世にその高台にフィレンツェ市を外敵から守る見張り塔として建立され、後ルネッサンス期には司教、貴族の避暑地として利用されていた長い歴史を持つ。1827年にミシェル・ジュンティーニ氏の手に渡り、以来200年近く同族経営が続いている。山からの涼風とシエーヴェ川の影響を受けるルフィナー帯は夏場が涼しく、朝夕の寒暖差が大きい事からぶどうの育成期間が長く自然と酸味が残り、アロマが華やかでシルキーなタンニンと長い余韻を持つエレガントなワインを産み出す。セルヴァピアーナはキアンティ・ルフィナの特徴を表したワインを手掛ける最良の造り手として古くから名を知られる名門。

テロワールの特徴を表し長期熟成に耐えるワイン造りが信条であるセルヴァピアーナの名声はルフィナの特異性を確信し、地域全体の評判を高める為に情熱を注ぎ続けた名門アンティノリー家の一族である先代フランチェスコ・ジュンティーニ・アンティノリー氏により築かれる。1978年には後に著名なエノロゴとしてイタリア中数多のワイナリーの作品を手掛ける事となるフランコ・ベルナベイ氏の才能をいち早くを見出し、醸造コンサルタントとして招聘し、その関係は今なお続いている。1979年にはサンジョヴェーゼ100%の単一畑ワイン「ブッチェルキアーレ」をリリースし、ルフィナのワインが持つ長期熟成の可能性を世に実証している。

1992年よりビオロジック栽培、酸味を活かしたナチュラルな醸造

フランチェスコは1953年から彼の右腕としてセルヴァピアーナで働いていたエステート・マネージャー、フランコ・マセッティ氏の急逝により残された彼の子供、フェデリコとシルヴィア兄妹を1994年に養子として迎え入れる。セルヴァピアーナで生まれ育っていた兄妹は義理父の教えを忠実に守り、1997年より義理父の引退を機に現在6代目として運営全般に携わる。元来より自然と故郷を愛するフェデリコは1990年から一部区画で実践していた有機栽培を推進し、現在所有する60haのぶどう畑を全てビオへ転換、2015年産よりCEA認証取得。2005年には古く点在していた醸造設備を一掃してセラーを改築した事により作業効率が格段と上がり、より万全な状態での醸造が可能となる。100%天然酵母による発酵、酸化防止剤の使用量を最低限まで抑え、より一層味わいがピュアで精密さを増したナチュラルなワインへと進化を遂げている。



商品コード	商品名	VIN	色	小売価格	ご注文数
FH2063	ポミーノ ビアッコ ヴィラ ディ ペトロニャーノ Pomino Bianco Villa di Petrognano 在庫僅少	2023	白	4,000	本
FH2064	Pomino Bianco Villa di Petrognano	2024	白	4,500	本
18世紀代初頭にはワイン産地として確立されていた歴史的背景を持ち、トスカーナとエミリア・ロマーニャの国境にあるアペニン山脈の麓に位置する美しいエリア DOC ポミーノ。標高の400mの高さゆえにトスカーナでも数少ない白の産地。シャルドネを主にソーヴィニヨン・ブランを少量ブレンド。ステンレスタンクにて醸造され、リンゴや柑橘系のフレッシュなニュアンスの後に桃の様な果実味が心地よく広がる。クリスピーな酸が全体を引き締めているキリッとした辛口。					
FH2042	ポミーノ ロッソ ヴィラ ディ ペトロニャーノ Pomino Rosso Villa di Petrognano	2022	赤	5,000	本
畑は周りを森林に囲まれた標高400Mの深い山の中に位置する。メルローの甘さ、カベルネ・ソーヴィニヨンのストラクチャー、サンジョヴェーゼのフィネス、すべての特性が上手く合わさっている。ボルグェリと比べても、より繊細でエレガント。サンジョヴェーゼは大樽にて熟成し、ボルドー品種はフレンチオーク小樽を使用。サンジョヴェーゼ60%、カベルネ・ソーヴィニヨン20%、メルロー20%					
FH2012	キアンティ ルフィナ Chianti Rufina	2022	赤	3,800	本
FH2014	Chianti Rufina	2024	赤	4,200	本
夏の間は暑すぎず、昼夜の寒暖差がしっかりあるためワインはリッチで赤いベリー系果実やフローラルなアロマを、シルキーで上質なタンニンを得る。プラム(梅)のニュアンスや鉱物的なミネラルを感じさせる長い余韻には食欲を掻き立てられる。ルフィナの特徴が非常に良く表れている1本。サンジョヴェーゼ95%、カナイオーロ、コロリーノ、マルヴァジア・ネーラ5%					
FH2020	キアンティ ルフィナ リゼルヴァ ヴィニエート ブッチェルキアーレ Chianti Rufina Riserva Vigneto Bucerchiale	2020	赤	7,000	本
FH2102	Chianti Rufina Riserva Vigneto Bucerchiale	2022	赤	8,000	本
最良な年のみ瓶詰めされる100%サンジョヴェーゼによる単一区画産ワイン。南/南西向きで粘土質を多く含む粘土石灰質土壌で収穫は毎年最後に行われる。1979年に醸造コンサルタントのフランコ・ベルナベイ氏の考案により造り始め、サンジョヴェーゼ100%の単一畑というコンセプトによるワインの走りであった。クラシックな強さ、フィネス、土っぽさ、豊かさ、長い余韻、熟した心地いいタンニン。熟成は225Lフレンチオークにて15カ月の樽熟成(新樽比率10%)。					
FH2099	キアンティ ルフィナ リゼルヴァ ヴィニエート エルキ Chianti Rufina Riserva Vigneto Erchi 在庫僅少	2019	赤	11,000	本
キアンティ・ルフィナの生産者協会が自ら定めた単一畑・サンジョヴェーゼ100%による最高峰キュヴェ、テラエレクトァ(Terraelectae=選ばれた大地)認定のワイン。低収量、最低30ヶ月の熟成期間(うち樽熟成18ヶ月、瓶熟成6ヶ月)など厳しい基準をクリアしたルフィナの頂点の位置付け。ブッチェルキアーレと比較すると粘土が少なく、より石灰質が強く鉄分を含む土壌、南向きでやや温暖な特徴を持つ。					

貴社名

ご担当者名

ご住所

TEL

豊通食料(株) ワイング